

**TEIJIN**

Human Chemistry, Human Solutions

# 株主通信

**ALWAYS EVOLVING**

第152期 報告書 2017.4.1~2018.3.31

帝人株式会社

証券コード 3401

# To Our Shareholders

株主の皆様へ

2018年3月期の世界経済は、北朝鮮等を巡る地政学リスクの高まりがみられたものの、米国では好調な企業業績の牽引もあり株価が過去最高値を更新し、欧州も海外景気の持ち直しを受けて輸出が増加する等、全体として回復傾向が続きました。国内経済は、堅調な海外需要および内需の高まりにも支えられ、企業業績が改善し設備投資が持ち直す等、緩やかな回復基調が継続しました。

このような状況のもと、帝人グループの2018年3月期の連結決算は、各事業における販売増に加え、アルツハイマー治療薬の候補化合物の導出対価計上の影響もあり、重要経営指標とするROEは12.5%、EBITDAは1,155億円となりました。また、売上高は複合成形材料事業で昨年1月に買収した米国コンチネンタル・ストラクチャル・プラスチック社が加わった影響等もあり、前期比で12.6%増の8,350億円となり、営業利益は同23.6%増の698億円、経常利益は同21.3%増の678億円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に税金費用減少等の一時的要因もあったことから、前期比9.1%減の456億円となり、1株当たり当期純利益は、231円26銭（同23円65銭減）となりました。

当年度の世界経済は、地政学リスクの更なる高まりや米国の保護主義の強まりが懸念されるものの、米国、欧州、中国ともに景気は安定的に拡大する見通しです。国内経済についても、底堅い内外需を背景とした企業業績の改善もあり、安定的な成長が継続する見通しです。

こうした状況の中、当年度の業績見通しについては、

ROE11.4%、EBITDA1,180億円を見込み、売上高は8,800億円、営業利益は700億円、経常利益は710億円、当期純利益は470億円となる見込みです。

長期ビジョンの実現のための実行計画と位置付けている中期経営計画（2017-2019）も、2年目に入りました。先ほどご説明のとおりROEは目標の10%以上を達成し、EBITDAも2019年の目標である1,200億円超という数字が視野に入る水準まで拡大してきています。本年も、マテリアル、ヘルスケアのそれぞれの事業領域において必要な資源投入を実行しながら、将来の成長・発展に向けた事業の変革を継続してまいります。

今年2018年は、帝人グループにとって創立100周年という節目の年にあたります。企業が長期にわたって存在し続けるには、業績が優れているだけではなく、何より社会から求められ続ける必要があります。帝人グループは、新たな価値を創造する「未来の社会を支える会社」として、次の100年も社会から求められる存在であり続けるために、日々たゆまぬ努力と挑戦を続けてまいります。

株主の皆様には、変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。

2018年6月  
代表取締役社長執行役員 CEO

鈴木 純



## 2017年度決算ハイライト

- アラミド繊維、樹脂の販売が好調
- 医薬品・在宅医療が大幅増益
- 親会社株主に帰属する当期純利益は2016年度の特異要因を除くと増益

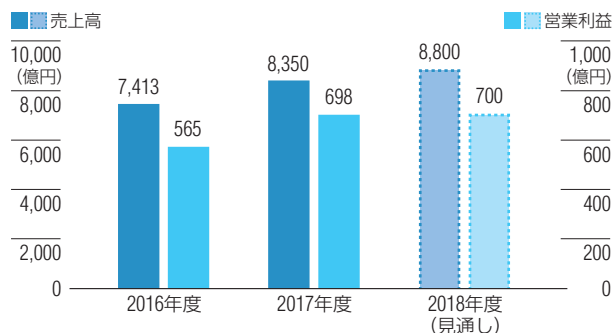
## 2018年度見通しの概況

- マテリアルの販売増や原燃料価格上昇分の転嫁等で増収
- 2017年度に導出対価計上の影響もあり、営業利益は横這い

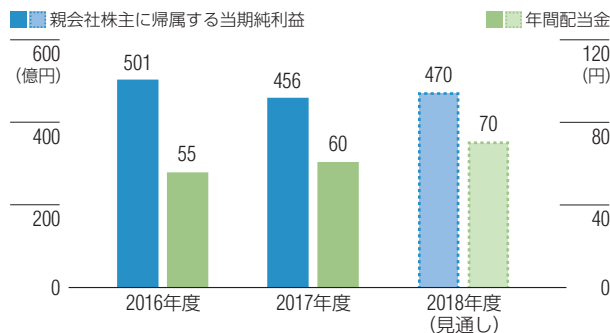
## 業績指標推移

- ROEは10%以上という中期目標を達成
- EBITDAも2019年度目標(1,200億円超)に向け順調に拡大

### 売上高・営業利益

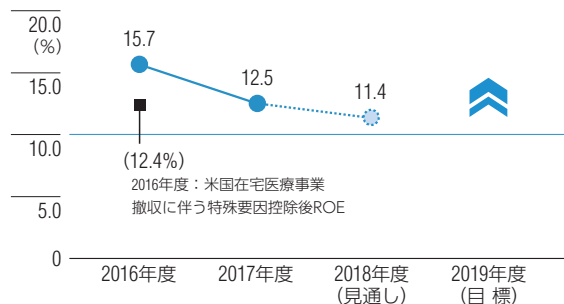


### 親会社株主に帰属する当期純利益・年間配当金

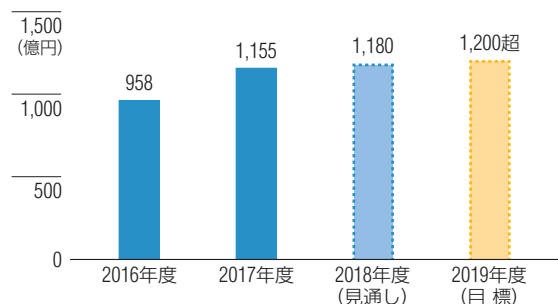


### 経営指標

#### ROE 中期目標 2017-2019年度 10%以上



#### EBITDA 中期目標 2019年度 1,200億円超



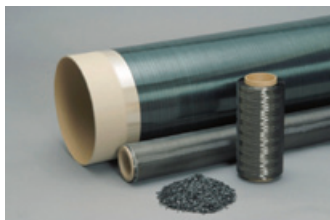
○ **マテリアル領域** materials

**米国に炭素繊維工場および  
運営会社を設立**

帝人株式会社は、米国・サウスカロライナ州に2016年末に取得した工場用地に炭素繊維製造ラインを新設することとし、その事業運営会社として、テイジン・カーボン・ファイバーズ (Teijin Carbon Fibers, Inc.) を設立しました。

世界的な環境規制の強化に伴い、環境負荷低減のニーズは年々高まっており、帝人グループはこうした状況に対応するため、航空機や自動車などの用途に向けて技術開発を推進し、炭素繊維事業の拡大を目指しています。こうした中、グローバル市場において川上から川下に至るまでの顧客対応力をさらに強化するため、約350億円を投じて、米国における炭素繊維製造ラインの建設に着工しました。

帝人グループは、このたびの設備投資を契機として、炭素繊維事業における川上から川下に至るまでのソリューション提案力を強化するとともに、日・米・欧の3極をベースとしたグローバル展開をさらに加速します。そして、長期ビジョンとして掲げる「未来の社会を支える会社」に向けて、強力に変革を推進していきます。



○ **ヘルスケア領域** health care

**埋め込み型医療機器分野で拡大**

● ● ● **骨接合材**

2017年7月、高品質の生体内分解吸収性骨接合材料の販売拡大に向けて帝人メディカルテクノロジー株式会社を設立しました。帝人ファーマ株式会社や帝人ナカシマメディカル株式会社が培ってきた整形外科領域におけるマーケティングのノウハウを活用することにより、さらに営業力と商品企画力を強化していきます。



● ● ● **脊椎領域の整形外科事業**

2018年1月、脊椎領域において高品質な製品、および高い営業力と設計開発機能、マーケティング機能を有するセンチュリーメディカル株式会社の脊椎事業を帝人ナカシマメディカル株式会社が買収し、同領域に参入することとしました。

センチュリーメディカル株式会社が手がける脊椎インプラントは、日本国内の整形外科用インプラントの中にあって人工関節・骨接合材に次ぐ約400億円

の市場規模を誇り、今後、高齢化の進展に伴い、さらなる市場の成長が期待されています。

帝人ナカシマメディカル株式会社は、センチュリーメディカル株式会社が販売している脊椎内固定器具や脊椎ケージなどの販売拡大を図るとともに、両社の技術を基盤として画期的な新製品開発にも取り組んでいます。

## 循環器領域

2018年4月、帝人メドテックハート株式会社を設立しました。同社は、30日程度の中期間の使用が可能で、血栓の発生頻度を減少させる効果が期待される「完全磁気浮上遠心式ポンプ」を採用した体外型補助人工心臓の研究開発を推進し、日本や欧州における早期の承認取得、上市を目指します。

帝人グループは、2020年に埋め込み型医療機器事業で売上100億円を目指しており、これらの参入を契機として、さらに事業展開を加速していきます。

## コーポレート領域

corporate

## なでしこ銘柄に選定

帝人株式会社は、経済産業省と東京証券取引所が共同で女性の活躍推進に優れた企業を選定する2017年度「なでしこ銘柄」に選ばれました。

「なでしこ銘柄」は、女性活躍推進に優れた上場企業を、「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取り組みを加速化していくことを狙いとしています。今年度の「なでしこ銘柄」には、上場企業約3,500社のうち当社を含め48社が選定されました。

帝人グループは、2000年に女性活躍推進室（現・ダイバーシティ推進室）を設置して以来、女性が会社で意欲を持ち能力を発揮できるよう女性活躍の推進に注力しています。また、中期経営計画においても「ダイバーシティ推進」を掲げ、10年後の到達目標などを設定しています。具体的な取り組みとしては、女性に特化した「幹部育成プログラム」や「サクセッションプラン」、出産・育児関連の休職制度に加え、「配偶者海外転勤同行休職制度」などを導入することで、より多くの女性が最大限に能力を発揮できる環境づくりを推進しています。このたびの「なでしこ銘柄」選定は、こうした帝人グループの女性活躍推進の取り組みが評価されたことによるものです。

帝人グループは、今後さらに価値観・経験の異なる多様な人財が能力を発揮できるよう、働き方の多様化、女性活躍推進の取り組みを一層推進していきます。



## 「経営説明会」および 「未来スタジオ見学会」開催のご案内

株主の皆様当社へのご理解をより一層深めていただけるよう、本年度も「経営説明会」および「未来スタジオ見学会」をそれぞれ開催いたします。今回開催の概要は、各々下記の通りです。株主の皆様のご参加をお待ちしています。

### ハガキによる申込み

本「株主通信」同封の申込みハガキに住所、氏名など必要事項をご記入いただき、返送ください。

### インターネットによる申込み

当社ホームページ「株主・投資家情報」  
(<https://www.teijin.co.jp/ir/>)  
内の申込みサイトにアクセスいただき、必要事項を入力の上、お申込みください。



### 経営説明会

- 内容** ● 当社の「経営概況」：  
鈴木 純 代表取締役社長執行役員 CEO
- マテリアル事業の概況：  
マテリアル事業担当役員

**実施日時** 2018年12月8日(土)  
・午後1時30分～午後3時40分 (入場開始時刻：午後1時)

**会場** イイノホール (「霞ヶ関駅」徒歩3分圏内)  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-1  
TEL：(03)3506-3251

### 未来スタジオ見学会

**内容** 当社「未来スタジオ」の見学と会社説明

**実施日時** 2018年9月13日(木)

- ・午前10時30分～午前11時50分 (入場開始時刻：午前10時15分)
- ・午後2時00分～午後3時20分 (入場開始時刻：午後1時45分)

(参加いただく時間は上記のうち1回とし、応募者多数の場合、抽選とさせていただきます。)

**会場** 霞が関ナレッジスクエア  
東京都千代田区霞が関3-2-1  
霞が関コモンゲート ショップ&レストラン西館3階  
TEL：(03)3288-1921

**説明会・見学会のお問い合わせ先**  
帝人株式会社 IR部

〒100-8585 東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート西館  
TEL：(03)3506-4466 FAX：(03)5510-7977

### コーポレート・データ

社名	帝人株式会社		
英文名	TEIJIN LIMITED		
創立	1918年(大正7年)6月17日		
資本金	71,832百万円		
本社	大阪本社	〒530-8605 大阪市北区中之島三丁目2番4号 フェスティバルタワーウエスト 受付案内 (06)6268-2132	
	東京本社	〒100-8585 東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 受付案内 (03)3506-4529	
従業員数 (2018年3月31日現在)	従業員数 連結	前年同期比	19,711名 +419名
会社数 (2018年3月31日現在)	国内	海外	計
	59社	104社	163社

### 取締役および監査役

役名	氏名	担当または主な職業
代表取締役社長執行役員	鈴木 純	CEO(最高経営責任者)
代表取締役副社長執行役員	山本 員 裕	CFO、経理・財務管掌 兼 情報戦略管掌
取締役専務執行役員	宇野 洋	ヘルスケア事業統轄
取締役専務執行役員	武居 靖 道	マテリアル事業統轄
取締役常務執行役員	園部 芳 久	経営企画管掌兼グローバル戦略管掌
独立社外取締役	関 誠 夫	元千代田化工建設株式会社 社長/会長
独立社外取締役	大坪 文 雄	パナソニック株式会社特別顧問
独立社外取締役	内 永 ゆか子	特定非営利活動法人ジャパン・ウイメンズ・ イノベティティブネットワーク理事長
独立社外取締役	鈴木 庸 一	外務省参与
常勤監査役	菱谷 純	
常勤監査役	遠藤 則 明	
独立社外監査役	田中 伸 男	公益財団法人笹川平和財団 会長
独立社外監査役	池上 玄	池上玄公認会計士事務所 代表 公認会計士
独立社外監査役	中山 ひとみ	霞ヶ関総合法律事務所 パートナー弁護士

### グローバル展開

帝人グループは、世界20カ国以上に約160社を擁し、  
多様な約20,000人の社員が世界をステージに活躍する企業グループです。





## テイジン「ニュースメール」を多数の方に好評配信中！

お申し込みをお待ちしています！ [ニュースリリース](#) | [IR情報](#)

- ニュースメールのお申し込みは、当社ホームページ <https://www.teijin.co.jp/> にアクセスしていただき、『株主・投資家情報』内の「ニュースメール登録」ボタンからお入りください。
- 携帯メルマガのお申し込みは、右のQRコードを読み取り、空メールを送信してください。QRコードの読み取りができない方は、[teijin\\_irm@req.jp](mailto:teijin_irm@req.jp) に空メールを送信してください。



QRコード

### ■株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	単元株式数	100株
定時株主総会	6月	公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日		(当社のホームページ <a href="https://www.teijin.co.jp/">https://www.teijin.co.jp/</a> に掲載しています。)
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	上場証券取引所	東京証券取引所
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 〈書類送付先および問合せ先〉 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話(通話料無料)0120-232-711		

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、三菱UFJ信託銀行 証券代行部にお問合せください。なお、同銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に  
基づき、より多くの人へ適切に情報を伝え  
られるよう配慮した見やすいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。

- 本冊子に掲載されている商品の名称、サービス名称などは、帝人グループの商標もしくは登録商標です。  
また、そのほかの商品の名称、サービス名称などは各社の商標もしくは登録商標です。
- ©2018 帝人株式会社 All Rights Reserved.

